

今年度「はわいの風」最終号

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、湯梨浜町は3月2日から町内の小中学校が一斉臨時休業になりました。突然の決定だったため、児童の所在や健康確認、2週間後に迫った卒業式はどうするのか、やり残した教科書や修了式や離任式、PTAの会や子ども会の行事、児童の居場所を保障する放課後児童クラブへの学校からの人材支援など、多くの課題に日々直面した3月でした。

子どもたちは休業期間中、行動が制限される中で、普段の生活とは違うストレスを抱えながら室内で過ごす時間が多かったと思います。また保護者の皆様にもご苦勞やご心配をおかけしました。幸い今のところ鳥取県には感染者確認の報告はありませんが、物流や人の交流が激しい現代、安心してはいられません。今後も感染予防にできることをお願いします。

3月24日、25日に家庭訪問を行い、家庭連絡表や学習プリント等をお渡しします。家庭学習の一助にしてください。授業ができなくなり、多くの保護者が心配されている学力保障についてですが、教科書がまだ終わっていない内容については、春休み期間中に登校するのではなく、年度初めに補う予定にしています。湯梨浜町は来年度の学校の授業日数は、中部地区のどこの市町よりも長い208日を予定しています。登校する日数が長い分、年度当初はやり残した学習に時間も取るとは思いますが、子どもたちの学力保障に努めていきます。

3学期の家庭連絡表、来年度の家庭連絡票

家庭訪問や児童への手渡し等で、今年度最後になる家庭連絡票をお届けします。3学期の内容がすべて行えてなかった学年もありますが、各教科の評価は、3学期だけではなくこれまで学習した1年間をとおした評価としていますのでご承知ください。

来年度より、法律に定められた「教員の働き方改革」が実施されます。時間外勤務の上限が定められ、これまでの業務のあり方を見直しが迫られています。その学校の業務改善の一環として、来年度の家庭連絡表については、各教科の評価は毎学期行いますが、1, 2学期の総合所見等は個人懇談の内容に振り替え、記述しない方向で考えています。その分個人懇談を1日増やして3日間とし、一人の面談の時間を少し長くとり各学期のお子さんの成長を詳しくお伝えします。3学期には、総合所見を含め、外国語活動や道徳についても、1年間をとおして学習してきた成果を文章にまとめた家庭連絡票をお渡ししたいと考えています。

詳しくは新年度のPTA総会場で説明させていただきますが、学校の従来のやり方を見直さなければならない時期に来ていることをご理解いただきたいと思います。

学校だより「はわいの風」を1年間お読みいただきありがとうございました。今年度は45号に留まりましたが、来年度は50号を目指し、自分自身の考えや学校の様子等を伝えていきたいです。またご意見をいただきましたホームページの更新も、来年度は学校だよりのアップだけではなく、身近な話題の掲載頻度を上げていきたいです。

